

〈参考資料〉 令和5年度 明治史料館を活用した学習

・素六学習（見学）

郷土の偉人 江原素六についての講演を聞いたのち、展示室の見学を行う。講演では江原素六の功績と人柄を紹介。展示室では、子どもたちに「素六検定」（＝江原素六に関するクイズ）を配布し、その答えを探しながら展示を見学するという形をとっている。滞在時間は1時間程度。

明治史料館での講演・展示見学は調べ学習の入口として位置付けられるケースが多く、その後、子どもたちは学校に帰ったあとで各自調べ学習を行ったのち、学習成果をまとめている。成果物は学校で発表が終わったあと明治史料館に展示する機会も設けている。

* 令和5年度 素六学習実施校

7月11日 沢田小学校4年生

10月11日 金岡小学校4年生

10月19日 門池小学校4年生

11月1日 開北小学校4年生

・昔の暮らしについて（見学）

昔の沼津の町の様子や昔の暮らし（昔の道具）について講演を聞いたのち、展示室の見学を行う。所要時間1.5～2時間程度。

* 令和5年度 実施校

1月25日 加藤学園暁秀初等学校3年生

3月7日 同上

・職業体験（見学・体験）

博物館の仕事について解説したのち、実際に仕事を体験する。

〔体験内容〕

館内の見学／簡単な資料整理（新聞等）／ポスター・チラシの仕分け・配架 等

* 令和5年度 事例

11月2日 第五中学校 3人